

9 将来にわたる実質的な財政負担

将来にわたる実質的な財政負担（地方債現在高＋債務負担行為額－積立金現在高）は、地方債現在高及び債務負担行為額の増加により、前年度より 204 億 7,396 万 9 千円（3.8%）増加し、5,624 億 5,399 万 5 千円となった。

第 15 表 将来にわたる実質的な財政負担の状況 (単位：百万円、%)

区分	平成 28 年度	平成 27 年度	増減額	増減率
地方債現在高 A	658,707	655,303	3,404	0.5
債務負担行為額 B	112,712	95,168	17,544	18.4
積立金現在高 C	208,965	208,491	474	0.2
将来にわたる実質的な財政負担 A+B-C	562,454 (1.52)	541,980 (1.44)	20,474	3.8
(対標準財政規模※20年度から臨時財政対策債発行可能額を含む。)	※臨時財政対策債発行可能額を除いた場合は、1.61	※臨時財政対策債発行可能額を除いた場合は、1.55		

第 11 図 将来にわたる実質的な財政負担の推移

